

思いやりのある子・よく学びよく考える子・心も体もつよい子

『子供の人権を尊重する学校』

一人一人の子供を大事にする人権尊重の精神を基本とし、人権感覚の高い教育活動を実践し、全ての教育活動において、子供たちと穏やかで温かな関わりを保ちながら、子供たち全員を大切にしたい授業と環境づくりに努めます。



目指す学校像「夢と勇気と笑顔にあふれる学校」

子供たちが夢・目標をもち、それを追求めるために未知のことにチャレンジする勇気と自信を育み、子供・教職員・保護者それぞれの喜びの笑顔にあふれる学校を目指します。この笑顔を引き出すために保護者・地域等が求める「安心」に応えるとともに、教員が授業力向上に全力を尽くし、子供が未来を切り拓くための「学力と人と豊かにかかわる力と自尊心」を身に付けながら成長できる学校を目指す努力を続けます。

『かかわり・共育協働のある学校』

「篠竹の学校」「田んぼの学校」等伝統ある特色を大切にしながら、「地域は篠五の教室」「地域の人は篠五の先生」の理念の基、子供たちが心豊かに生きることのできる教育を、保護者・地域の皆さんと共育・協働で推進していきます。

『学力と体力が向上する学校』

子供たちが、自身の将来を切り拓く確かな学力を身に付ける主体的・対話的で深い学びの実現のための授業スタイル「篠五小授業スタンダード」を実施する。「楽しいと感じる体育」の実践と「持久走」大会や「なわ跳びチャレンジウィーク」を行い、運動が大好きな子供を育てる。

『安全で安心できる学校』**「5つの安心」に努めます**

- ① 「安全」子供の命を預けていただける安心
- ② 「成長」人間性と社会性が豊かに生まれ、子供の心身の成長がみられる安心
- ③ 「いじめのない交友関係」子供が友達と仲良く楽しく過ごせている安心
- ④ 「基礎的学力」子供が生活する上で必要とする知識と能力と技能が身に付けられる安心
- ⑤ 「学校生活の情報」子供の学校での生活の様子が分かる安心

『静・整・動のある学校』

規律が保たれ、全ての子供が安全に安心して過ごせる学校に向けて「静⇒話を聴く、整⇒時間を守る、そうじを大切にする、動⇒挨拶をする」を重点取り組みとして、学校全体で共通指導していきます。静・整・動の中で、豊かな心を育て、確かな学力を伸ばします。

教育目標を率先垂範する教職員

「思いやりのある子」のために
⇒正しく丁寧な言葉遣いをする教職員

「よく学びよく考える子」のために
⇒教材・指導法の工夫を凝らし
「分かる授業」を追求する教職員

「心も体もつよい子」のために
⇒心が通う明るく温かく元気な太陽の挨拶をする教職員
⇒「言ったことは最後まで」徹底する教職員

